



# ノードとホスト

## ONTAP Select

NetApp  
August 01, 2025

# 目次

ノードとホスト .....	1
VMware ESXiをバージョン7.0以降にアップグレードする .....	1
作業を開始する前に .....	1
Deployを使用したシングルノードクラスタのアップグレード .....	2
Deployを使用したマルチノードクラスタのアップグレード .....	2
Deployを使用しないシングルノードクラスタのアップグレード .....	3
Deployを使用しないマルチノードクラスタのアップグレード .....	4
ホスト管理サーバを変更する .....	5
構文 .....	5
必須パラメータ .....	5
オプションのパラメータ .....	6

# ノードとホスト

## VMware ESXiをバージョン7.0以降にアップグレードする

VMware ESXiでONTAP Selectを実行している場合は、ESXiソフトウェアを以前のサポート対象バージョンからESXi 7.0以降にアップグレードできます。アップグレードする前に、プロセスを理解し、適切なアップグレード手順を選択する必要があります。

### 作業を開始する前に

ONTAP SelectクラスタをホストするハイパーバイザーでESXiソフトウェアをアップグレードする前に、環境に適したアップグレード手順を準備して選択します。



VMware ESXi 6.5 にアップグレードする場合は、ESXi U2（ビルド 8294253）以降にアップグレードする必要があります。ESXi 6.5 U1 を使用すると、VMware の既知のバグによって仮想マシンの障害にさらされる可能性があります。

### VMware ESXiのアップグレード方法の理解

ESXi ソフトウェアのアップグレードは、VMware で説明され、サポートされているプロセスです。ハイパーバイザーのアップグレードプロセスは、ONTAP Select を使用する場合の大規模なアップグレード手順の一部です。詳細については、VMwareのドキュメントを参照してください。

### アップグレード手順を選択

いくつかのアップグレード手順があります。次の基準に基づいて、該当する手順を選択する必要があります。

- ONTAP Selectクラスタサイズ  
シングルノードクラスタとマルチノードクラスタの両方がサポートされます。
- ONTAP Select Deployの使用  
Deployユーティリティの有無にかかわらず、アップグレードが可能です。



Deploy 管理ユーティリティを使用するアップグレード手順を選択する必要があります。

Deploy 管理ユーティリティを使用した ESXi のアップグレードは、より一般的で耐障害性に優れたオプションです。ただし、Deploy を使用できない場合や使用できない場合があります。たとえば、以前のバージョンのONTAP SelectおよびDeploy管理ユーティリティでは、ESXi 7.0へのアップグレードはサポートされていません。

これらの旧バージョンを使用している場合にアップグレードを試行すると、ONTAP Select 仮想マシンをブートできない状態のままにすることができます。この場合は、Deploy を使用しないアップグレード手順を選択する必要があります。を参照してください ["1172198"](#) を参照してください。

### Deploy管理ユーティリティのアップグレード

Deploy ユーティリティを使用して手順のアップグレードを実行する前に、Deploy インスタンスのアップグレードが必要になることがあります。通常は、最新バージョンの Deploy にアップグレードする必要があります。

す。Deploy ユーティリティで、使用する ONTAP Select のバージョンがサポートされている必要があります。詳細については、ONTAP Select のリリースノートを参照してください。

手順の更新が完了したら

Deploy ユーティリティを使用するアップグレード手順を選択する場合は、すべてのノードをアップグレードしたあとに、Deploy を使用してクラスタの更新処理を実行する必要があります。詳細については、Deploy クラスタ設定の更新を参照してください。

## Deployを使用したシングルノードクラスタのアップグレード

Deploy 管理ユーティリティは、手順の一部として使用して、ONTAP Select シングルノードクラスタをホストする VMware ESXi ハイパーバイザーをアップグレードできます。

手順

1. 管理者アカウントで SSH を使用して、Deploy ユーティリティの CLI にサインインします。
2. ノードをオフライン状態にします。

例

```
node stop --cluster-name <CLUSTERNAME> --node-name <NODENAME>
```

3. VMwareが提供する手順を使用して、ONTAP Selectが実行されているハイパーバイザーホストをESXi 7.0以降にアップグレードします。
4. ノードをオンライン状態に移行します。

例

```
node start --cluster-name <CLUSTERNAME> --node-name <NODENAME>
```

5. ノードが起動したら、クラスタが正常であることを確認します。

例

```
ESX-1N::> cluster show
Node Health Eligibility
-----
sdot-d200-011d true true
```

完了後

Deploy 管理ユーティリティを使用してクラスタの更新処理を実行する必要があります。

## Deployを使用したマルチノードクラスタのアップグレード

Deploy 管理ユーティリティは、手順の一部として使用して、ONTAP Select マルチノードクラスタをホストする VMware ESXi ハイパーバイザーをアップグレードできます。

このタスクについて

このアップグレード手順は、クラスタ内のノードごとに1つずつ実行する必要があります。クラスタに4つ

以上のノードがある場合は、各 HA ペアのノードを次の HA ペアに進む前に順番にアップグレードしてください。

#### 手順

1. 管理者アカウントで SSH を使用して、Deploy ユーティリティの CLI にサインインします。
2. ノードをオフライン状態にします。

#### 例

```
node stop --cluster-name <CLUSTERNAME> --node-name <NODENAME>
```

3. VMwareが提供する手順を使用して、ONTAP Selectが実行されているハイパーバイザーホストをESXi 7.0以降にアップグレードします。

詳細については、「VMware ESXi のアップグレードの準備」を参照してください。

4. ノードをオンライン状態に移行します。

#### 例

```
node start --cluster-name <CLUSTERNAME> --node-name <NODENAME>
```

5. ノードが起動したら、ストレージフェイルオーバーが有効になっていてクラスタが正常に動作していることを確認します。

#### 例

```
ESX-2N_I2_N11N12::> storage failover show
Takeover
Node Partner Possible State Description
-----
sdot-d200-011d sdot-d200-012d true Connected to sdot-d200-012d
sdot-d200-012d sdot-d200-011d true Connected to sdot-d200-011d
2 entries were displayed.
ESX-2N_I2_N11N12::> cluster show
Node Health Eligibility
-----
sdot-d200-011d true true
sdot-d200-012d true true
2 entries were displayed.
```

#### 完了後

アップグレード手順は、ONTAP Select クラスタで使用するホストごとに実行する必要があります。すべての ESXi ホストをアップグレードしたら、Deploy 管理ユーティリティを使用してクラスタの更新処理を実行する必要があります。

## Deploy を使用しないシングルノードクラスタのアップグレード

ONTAP Select シングルノードクラスタをホストしている VMware ESXi ハイパーバイザーは、Deploy 管理ユーティリティを使用せずにアップグレードできます。

## 手順

1. ONTAP のコマンドラインインターフェイスにサインインしてノードを停止します。
2. VMware vSphere を使用して、ONTAP Select 仮想マシンの電源がオフになっていることを確認します。
3. VMwareが提供する手順を使用して、ONTAP Selectが実行されているハイパーバイザーホストをESXi 7.0 以降にアップグレードします。

詳細については、「VMware ESXi のアップグレードの準備」を参照してください。

4. VMware vSphere を使用して vCenter にアクセスし、次の手順を実行します。
  - a. ONTAP Select 仮想マシンにフロッピードライブを追加します。
  - b. ONTAP Select 仮想マシンの電源をオンにします。
  - c. 管理者アカウントで SSH を使用して ONTAP CLI にサインインします。
5. ノードが起動したら、クラスタが正常であることを確認します。

## 例

```
ESX-1N:~> cluster show
Node Health Eligibility
-----
sdot-d200-011d true true
```

## 完了後

Deploy 管理ユーティリティを使用してクラスタの更新処理を実行する必要があります。

## Deployを使用しないマルチノードクラスタのアップグレード

ONTAP Select マルチノードクラスタをホストする VMware ESXi ハイパーバイザーは、Deploy 管理ユーティリティを使用せずにアップグレードできます。

### このタスクについて

このアップグレード手順は、クラスタ内のノードごとに1つずつ実行する必要があります。クラスタに4つ以上のノードがある場合は、各 HA ペアのノードを次の HA ペアに進む前に順番にアップグレードしてください。

## 手順

1. ONTAP のコマンドラインインターフェイスにサインインしてノードを停止します。
2. VMware vSphere を使用して、ONTAP Select 仮想マシンの電源がオフになっていることを確認します。
3. VMwareが提供する手順を使用して、ONTAP Selectが実行されているハイパーバイザーホストをESXi 7.0 以降にアップグレードします。
4. VMware vSphere を使用して vCenter にアクセスし、次の手順を実行します。
  - a. ONTAP Select 仮想マシンにフロッピードライブを追加します。
  - b. ONTAP Select 仮想マシンの電源をオンにします。

- c. 管理者アカウントで SSH を使用して ONTAP CLI にサインインします。
- 5. ノードが起動したら、ストレージフェイルオーバーが有効になっていてクラスタが正常に動作していることを確認します。

例

```

ESX-2N_I2_N11N12::> storage failover show
Takeover
Node Partner Possible State Description
-----
sdot-d200-011d sdot-d200-012d true Connected to sdot-d200-012d
sdot-d200-012d sdot-d200-011d true Connected to sdot-d200-011d
2 entries were displayed.
ESX-2N_I2_N11N12::> cluster show
Node Health Eligibility
-----
sdot-d200-011d true true
sdot-d200-012d true true
2 entries were displayed.

```

完了後

アップグレード手順は、ONTAP Select クラスタで使用するホストごとに実行する必要があります。

## ホスト管理サーバを変更する

を使用できます `host modify` コマンドを使用して、このONTAP Select Deployインスタンスでホスト管理サーバを変更します。

### 構文

```
host modify [-help] [-foreground] -name name -mgmt-server management_server [-username username]
```

### 必須パラメータ

パラメータ	説明
<code>-name <i>name</i></code>	変更するホストのIPアドレスまたはFQDN。
<code>-mgmt-server <i>management_server</i></code>	ホストに設定するホスト管理サーバのIPアドレスまたはFQDN。ホストから管理サーバの設定を解除するには、（ハイフン）を指定してください。を使用してこのホストを登録する前に、この管理サーバのクレデンシャルを追加する必要があります <code>credential add</code> コマンドを実行します

## オプションのパラメータ

パラメータ	説明
-help	ヘルプメッセージを表示します。
-foreground	このパラメータは、長時間実行するコマンドの動作を制御します。設定すると、コマンドがフォアグラウンドで実行され、処理に関連するイベントメッセージが発生したときに表示されます。
-username <i>username</i>	このホストにアクセスできるユーザ名。これは、ホストが管理サーバ（つまりvCenterで管理されるESXホスト）で管理されていない場合にのみ必要です。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。